



ネットヨタ三重&からっとくらぶ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

輪内中学校

ソフトテニス部
編

互いに声を掛け合い、思いやりの気持ちにあふれる

輪内中学校 ソフトテニス部

1年生2人、2年生6人で元気いっぱい活動する輪内中学校ソフトテニス部。明るく前向きに頑張り、互いに協力し合えるチームを目指しています。また技術向上だけでなく、人間としても成長できるチームを理想としています。

Q1 部活の魅力は？

A1 (榎本さん)みんなが明るく元気に活動しているところが、テニスには読み合いや心理戦といった奥深さがあり、前衛と後衛の掛け合いも魅力の一つです。

男子キャプテン
榎本 勇樹さん
(及のもと いざな)

Q3 現在の目標は？

A3 (榎本さん)春の地区大会の予選で勝ち上がり、県大会に出場することです。

Q4 チームの強みは？

A4 (榎本さん)テニスの技術だけでなく、挨拶など人としての強さでは誰にも負けないう意気込みで活動しています。

(川口さん)個性豊かなメンバーが揃っていることです。サーブや打ち方が一人ひとり異なり、それぞれの魅力を生かしている点が強みです。

Q5 今のチームの課題は？

A5 (榎本さん)個人で攻めてしまいう傾向があるのですが、ペアでポイントを取るという意識を高めることが課題です。

Q6 どんなことを意識して活動されていますか？
A6 (稲垣先生)技術力アップの定着ですが、まずはその土台となる基礎体力の向上を一番に考えています。(中西先生)スポーツ全般に通じる諦めないことなどメンタルや気持ちの面を伝えるよう意識しています。

Q2 キャプテンとして心がけていることは？

A2 (榎本さん)声かけなどの雰囲気づくりや、地域に出かけるときの挨拶など、みんなをまとめるよう意識しています。(川口さん)上手く打ちたいという気持ちで自主練習をしたり、誰よりも早く声を出すように心がけています。

A7 (稲垣先生)ダブルスがいよいよと成り立ちません。活動を通じて、思いやりや相手を理解する心を持ち、成長してほしいと願っています。(中西先生)「やってもらって当たり前」と思わないよう、周囲に支えられていることに感謝できる生徒に育ててほしいです。

Q7 部活動を通して生徒に学んでほしいことは？
A7 (稲垣先生)ダブルスがいよいよと成り立ちません。活動を通じて、思いやりや相手を理解する心を持ち、成長してほしいと願っています。(中西先生)「やってもらって当たり前」と思わないよう、周囲に支えられていることに感謝できる生徒に育ててほしいです。



女子キャプテン
川口 絢音さん
(かわくち あやね)



顧問 稲垣 匡人先生



顧問 中西 粉雪先生



二次元コードを読み取るとソフトテニス部のコメントが見られます。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!